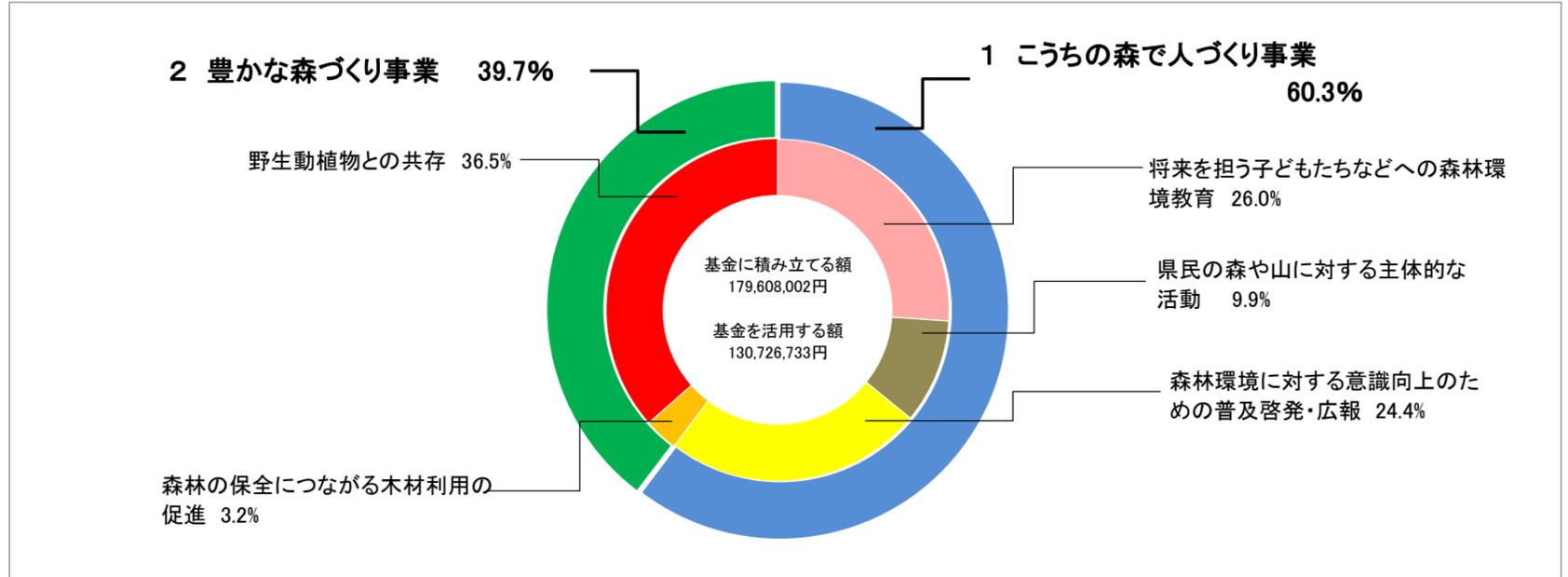


令和5年度 森林環境税の活用について（実績額）

参考①

県民の皆様からお預かりした森林環境税で、幼保・小中学校などで行われる森林環境教育や「こうち山の日」の取り組み、県立施設や公園、学校などの県民に身近な場所の緑化などの「1 こうちの森で人づくり事業」と、炭素の固定により地球温暖化防止につながる民間事業者等が実施する公共施設の木質化などの木材利用や野生動植物との共存を図る「2 豊かな森づくり事業」の2つの事業を柱に取り組みました。



【内 訳】

（一）一般財源 （入）繰入金 （財）財産収入 （寄）寄附金収入			
■基金に積み立てる額		179,608,002円	
事業名（担当課名）	決算額	内容	内訳
森林環境保全基金積立金	179,608,002円	森林環境保全のための森林環境税の経理を区分するとともに、森林環境税による事業を計画的、効率的に実施するため、その税収相当額を基金に積み立てる。	森林環境保全基金積立額 179,608,002円
	(一) 178,569,625円		・森林環境保全基金造成額 172,754,475円
	(財) 50,320円		・繰越金返還額 5,815,150円
	(寄) 988,057円		・運用益積立額 50,320円
			・寄附金積立額 988,057円
（一）一般財源 （入）繰入金 （財）財産収入			
■基金を活用する額		130,726,733円	
事業名（担当課名）	決算額	内容	内訳
1 こうちの森で人づくり事業	78,885,991円		
60.3% (入) 78,885,991円			
(1) 将来を担う子どもたちなどへの森林環境教育	34,044,516円		
26.0%	(入) 34,044,516円		
①山の学習支援事業（HP保守管理含む）	30,823,037円	本県の豊かな森林環境の原体験として、幼少時の木育活動や小中学校での森林環境学習の実践を支援する。	山の学習支援事業費補助金 22,172,837円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 30,823,037円	森林環境学習のコーディネートや森林ボランティア活動のネットワーク強化等を通じて、森林に関する理解を啓発し、森林に関わる体験機会の増加を図る。	森林環境学習等推進事業委託料 7,834,000円
②環境学習推進事業	2,143,419円	親子の自然体験活動等の機会の提供や小中学校の宿泊体験活動を支援します。またH30年度までに育成した体験活動指導者を本事業及び各種団体が行う活動に講師として派遣する。	インターネットホームページ保守管理委託料 816,200円
(教育委員会事務局 生涯学習課)	(入) 2,143,419円		自然体験型学習事業 1,823,000円
③青少年教育施設振興事業	0円	山道を歩きながら植林された木々の説明を聞いたり、山の斜面での間伐体験など、林業体験をすることによって、自然と人との営みに対する感受性、木や森に対する関心を高める。	森林活用指導者育成事業 320,419円
(教育委員会事務局 生涯学習課)	(入) 0円		青少年教育施設振興事業 0円
④森林環境保全事業	1,078,060円	高校生を対象に森林保全の重要性を体験を通じて理解してもらい、森林保全を支援する人材を育成する。	高校生森林環境理解事業 1,078,060円
(教育委員会事務局 高等学校課)	(入) 1,078,060円		
(2) 県民の森や山に対する主体的な活動	12,906,121円		
9.9%	(入) 12,906,121円		
⑤こうち山の日推進事業	7,628,442円	県民一人ひとりが森林や山を守る活動の重要性に対する理解と関心を深めていただくための「こうち山の日（11月11日）」を中心に、県民が主体となって行う活動を支援する。	こうち山の日推進事業費補助金 7,628,442円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 7,628,442円		
⑥森林・山村多面的機能発揮対策支援事業	4,627,679円	里山林の保全管理や資源を利用する活動を支援する国の森林・山村多面的機能発揮対策交付金による地域での取り組みを支援する。	森林・山村多面的機能発揮対策支援事業費補助金 4,627,679円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 4,627,679円		
⑦林業大学校研修事業費	650,000円	森林保全ボランティア活動を行う方を対象に、作業安全研修を実施する。	林業大学校（短期課程）研修業務等委託料 650,000円
(林業振興・環境部 森づくり推進課)	(入) 650,000円		
(3) 森林環境に対する意識向上のための普及啓発・広報	31,935,354円		
24.4%	(入) 31,935,354円		
⑧森づくりへの理解と参加を促す広報事業	21,080,837円	幅広い県民を対象に、森林環境保全の意識を理解し、関心を深めていただくための情報発信等を行う。	森林環境情報誌作成等委託料 9,193,580円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 21,080,837円		事務費（森林環境情報誌作成等委託に係る） 66,374円
⑨緑化促進事業	6,352,500円	郷土樹種を活用してモデル的な緑化を促進することで、県土の緑化を総合的に推進するとともに、良好な環境の形成と併せて、県民の「緑」に対する理解と関心を高め、緑を育み、守る活動への参加につなげる。	森林環境学習フェア等開催委託料 11,766,095円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 6,352,500円		事務費（森林環境学習フェア等開催委託に係る） 54,788円
⑩県立浦喜ヶ峰森林公園等機能拡充事業	1,051,600円	県民が森林環境に親しむ機会の創出と県立浦喜ヶ峰森林公園など県関連施設の機能拡充を図る。	緑化促進事業費補助金 6,352,500円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 1,051,600円		(県立浦喜ヶ峰森林公園) Wi-Fi設備設置工事 1,051,600円
⑪座談会等開催委託業務	3,045,253円	森林環境税の意義や活用事業について、理解を促進するとともに、森林保全活動への参加につなげるため、県民（企業含む）との意見交換会等を継続的に実施する。	座談会等開催委託料 2,996,400円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 3,045,253円		事務費 48,853円
⑫運営委員会等開催費	405,164円	県民意見の反映や森林環境保全基金の透明性を確保するための運営委員会を開催する。	運営委員会開催等事務費 405,164円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 405,164円		
2 豊かな森づくり事業	51,840,742円		
39.7% (入) 51,840,742円			
(4) 森林の保全につながる木材利用	4,166,452円		
3.2%	(入) 4,166,452円		
⑬木の香るまちづくり推進事業	3,176,452円	木材の利用が森林環境の保全に繋がることを理解してもらえるように、民間事業者等が実施する公共施設の木質化等の取組を支援する。	木の香るまちづくり推進事業費補助金 2,941,000円
(林業振興・環境部 木材産業振興課)	(入) 3,176,452円		事務費 235,452円
⑭環境不動産評価事業委託料（パンフレット作成委託含む）	990,000円	環境面から見て価値の高い木造建築物を環境不動産として評価し、優遇措置を取ることで、木造率が低い非住宅・中高層建築物の木造化を促進する。	環境不動産評価事業委託料 0円
(林業振興・環境部 木材産業振興課)	(入) 990,000円		環境不動産パンフレット作成委託料 990,000円
(5) 野生動植物との共存	47,674,290円		
36.5%	(入) 47,674,290円		
⑮捕獲対策事業	35,566,810円	国有林内の自然植生被害が著しい高標高域等の国有林内の鳥獣保護区でのシカ捕獲を推進し、自然植生被害の早期回復を図る。また、科学的根拠に基づく計画的なシカの管理を行うため最新のシカの個体数を推定するための生息状況調査を実施する。	指定管理鳥獣捕獲等事業委託料 6,090,300円
(中山間振興・交通部 鳥獣対策課)	(入) 35,566,810円		第二種特定鳥獣捕獲推進事業費補助金 10,341,310円
⑯希少野生植物食害対策事業	12,107,480円	ニホンジカによる希少野生植物の食害被害を防止するため、現況調査や防護ネットを設置する。また、設置箇所のモニタリングを継続して行う。	森林環境保全対策シカ捕獲事業委託料 19,135,200円
(林業振興・環境部 自然共生課)	(入) 12,107,480円		希少野生植物食害防止対策（調査業務）委託料 2,596,000円
			希少野生植物食害防止対策（防護柵設置業務）委託料 238,480円
			希少野生植物食害防止対策（モニタリング調査業務）委託料 9,273,000円